

## 定期預金作成時の操作とエラー番号『1449』について

1. 定期預金（定期新約）での作成の際には定期預金の口座番号ができます。
2. 定期預金（定期入金）での作成の際には定期預金の口座番号に『預入番号』が付されていきます。

注) 一つの口座番号で作成（預入）できる定期預金は『最大 50 明細』となります。

『50 明細』まで達した場合は定期預金の作成ができず『1449』のエラー番号が表示されます。

3. 『1449』のエラー番号が表示されましたら「定期新約」を選択して定期預金を作成していただきますと新しい口座番号ができますので、次回からは新しい定期預金の口座番号と「定期入金」を選択していただき、作成を行ってください。
4. 定期預金の口座番号「定期新約」での作成については『30 口座』が上限となりますのでご注意ください。